

基本目標2 生活者に支持される産業の強化育成

ー 基本的な考え方

環境対策や市民生活の安全安心、企業倫理など、事業者の社会的責任に対しては厳しい目が向けられています。特に、食品に関する事件が多発する中、食の安全に対する生活者の関心が高まっています。

こうした社会経済環境においては、生活者のニーズを的確に把握し、それに応えていくことで、新たな成長の機会を見出し、競争力を高めていくことができます。

事業者・業界団体等と生活者（顧客）とのより密接なコミュニケーションを促進し、生活者の視点に立った、生活者にとっての価値の高い産業の育成を図っていきます。



基本施策 2-1

生活者と事業者との交流の促進

施策展開の方向

生活者と事業者とが様々な形で交流する機会の拡充を図り、生活者の視点を取り入れた技術革新や経営革新を促進していきます。

推進事業

推進事業	事業概要	実施計画	事業の規模
①産業祭	・市内の事業者の製品や商品のPRの場として産業祭を実施	継続事業	☆☆
②農業祭	・市内の農業のPRの場として太陽と緑のまつり（農業祭）を実施	継続事業	☆☆
③地場農産物直接販売推進事業	・日曜朝市や直売所など、農業者による直接販売の促進	継続事業	☆
④商店街イベント支援事業	・夏祭りやクリスマスイベントなど商店会が実施する地域交流イベントの支援	継続事業	☆☆
⑤産業実態調査事業	・生活者、来街者、事業者などの様々な視点からみた産業実態調査の実施、顧客モニタリングの手法整備	継続事業 新規事業	☆☆

◇ 2-1-① 産業祭

取り組みの概要	<目的・狙い> ・生活者と事業者との交流促進 ・市内事業者の製品・商品のPR ・事業者間の交流・連携の促進 <取り組み内容> 多くの方に市内の事業者の製品や商品を見て、知って、味わっていただくイベントとして「産業祭」を実施していきます。今後も、時代の流れをくみとって、内容を見直しながら充実を図っていきます。 <実施主体> ・町田商工会議所				
事業目標	指標		現状 (2008 年度)	①16,000 人 ②20 件	
	①産業祭来場者数 ②出展者の販売促進効果実績件数（出展事業者からの回答）		目標水準 (2013 年度)	①20,000 人 ②50 件	
実施計画	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
	継続実施	▶			

～「キラリ★まちだ発見 町田市産業祭」～

町田市内事業者の「オリジナル製品やサービス、技術など」を広く市民にPRする産業祭を毎年開催しています。製造業だけでなく食品販売の他、特色ある製品を販売しているお店など幅広い業種の事業者が出展・販売を行います。

実施時期：10月第4土・日

開催場所：「ぽっぽ町田」ほか

◇ 2-1-② 農業祭

取り組みの概要	<目的・狙い> ・ 農業生産者と消費者との直接交流の促進 ・ 市内農畜産品のPR ・ 市内農業経営技術の向上 <内容> 多く方に市内の農業をPRするイベントとして、「農業祭」を実施していきます。今後も、時代の流れをくみとって、内容を見直しながら充実を図っていきます。 <実施主体> ・ 町田市農業協同組合 ・ 町田市（農業振興課）				
事業目標	指標		現状 (2008 年度)	①15,000 人 ② —	
	①農業祭来場者数 ②農産物品評会出展品の品質向上		目標水準 (2013 年度)	①20,000 人 ②品質向上	
実施計画	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
	継続実施				→

～町田市農業祭「太陽と緑のまつり」～

市内の農業をPRするイベントとして、農業祭を毎年開催しています。市内の農家が作った農作物の即売をはじめ、野菜の収穫体験、農作物の品評会などが行われます。

実施時期：11 月第3土・日

開催場所：町田市立野津田公園多目的広場及びその周辺

◇ 2-1-③ 地場農産物直接販売推進事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・ 農業生産者と消費者との直接交流の促進 ・ 地場農産物の地域内流通の促進 <内容> 市内の認定農業者が直接販売する日曜朝市を開催し、消費者と生産者の交流・情報交換を促進していきます。また、ＪＡや生産者などが運営する直売所や直売イベントの積極的なＰＲも進め、地場農産物を市民の方が購入できる機会の拡充を図っていきます。 <実施主体> ・ 認定農業者の会 ・ 町田市農業協同組合 ・ 町田市（農業振興課）				
事業目標	指標		現状 (2008 年度)		300 人
	日曜朝市来場者数		目標水準 (2013 年度)		500 人
実施計画	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
	継続実施				➡

～「日曜朝市」～

実施日時：毎月第１日曜日（7・12 月は２回開催、但し１月は第２日曜日）

午前 7 時～午前 8 時(冬季は午前 8 時～午前 9 時)

開催場所：町田市教育センター（木曽東）

～「南つくし野やなぎ公園土曜朝市」～

実施日時：毎月第 2・4 土曜日、午前 8 時～午前 9 時

開催場所：やなぎ公園（南つくし野）

◇ 2-1-④ 商店街イベント支援事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・商店街と地域住民との交流促進 ・商店街の魅力増進 <内容> 東京都の新・元気を出せ商店街事業補助制度を活用して、商店街が実施する夏祭りやクリスマスイベント、大売出しなどのイベントを支援していきます。また、商店街同士の共催イベントを推奨し、連携による更なる魅力増進を図っていきます。 <実施主体> ・町田市（産業観光課）				
	指標		現状 (2008 年度)	①30 商店会 ②9 件	
事業目標	①イベント実施商店会の数 ②共催によるイベント実施数		目標水準 (2013 年度)	①30 商店会 ②11 件	
実施計画	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
	支援継続	 (共催拡大)	 (共催拡大)		➡

◇ 2-1-⑤ 産業実態調査事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・有効な産業振興施策の推進に向けた基礎データの収集 <内容> 顧客、来街者、事業者など様々な視点から、市内の産業活動の状況を調査するとともに、調査結果の事業者へのフィードバックも行っていきます。また、事業者や団体の協力を得ながら、的確に顧客をモニタリングし施策に反映していく調査モデルを構築していきます。 <実施主体> ・町田商工会議所、町田市（産業観光課）				
	指標		現状 (2008 年度)	—	
事業目標	新たな調査モデルの構築		目標水準 (2013 年度)	2010 年度完了	
実施計画	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
	中心市街地来街者調査				➡
	事業者実態調査	顧客行動分析調査			
	新たな調査手法の研究・検討	新たな調査モデル設計	新たな調査モデルによる調査		➡

基本施策 2-2

健康、安全、安心、食の安全などの産業の推進

施策展開の方向

より多くの市民に市内の産業への意識を持っていただけるよう、健康志向、安心・安全志向など生活者の生活志向に合った産業振興を推進します。

推進事業

推進事業	事業概要	実施計画	事業の規模
① 農業者環境対策支援事業	・エコファーマーの認定促進や事業支援など農業者の環境対策の支援	継続事業	☆
② 事業者環境対策支援事業	・環境ISOやエコアクション21の取得支援など事業者の環境対策の取り組みの促進	継続事業	☆
③ 地場農産物直販推進事業 【再掲】	・日曜朝市や直売所など、農業者による直接販売の促進	継続事業	☆
④ 産地直接連携促進事業 【再掲】	・農業漁業等の生産地と市内事業者との直接連携による高品質食材の市内流通の促進	新規事業 (2011年度実施)	☆☆

◇ 2-2-① 農業者環境対策支援事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・環境にやさしい農業の育成 <内容> 東京都、町田市農業協同組合と連携し、エコファーマー(※)の認定農業者の拡大やエコファーマーの事業支援など農業者が行う環境対策を支援していきます。 <実施主体> ・町田市（農業振興課） ・町田市農業協同組合 ・東京都				
事業目標	指標		現状 (2008 年度)	56 戸	
	市内エコファーマー認定農業者数		目標水準 (2013 年度)	100 戸	
実施計画	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
	エコファーマー事業支援(継続)				

※エコファーマーとは

堆肥などを使った土づくりと化学肥料や農薬の低減を一体的に行い、持続性の高い農業生産方式を導入しているとして都道府県知事による認定を受けた農業者。

◇ 2-2-② 事業者環境対策支援事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・環境にやさしい商工業者の育成 <内容> 環境マネジメントの国際認証であるISO14001 や環境省が進める事業者の環境マネジメント認証制度であるエコアクション 21 の取得支援など事業者の環境対策の取り組みを支援していきます。 <実施主体> ・町田商工会議所 ・町田市（環境保全課）				
事業目標	指標		現状 (2008 年度)	①30 人 ②0 事業所 ③5 事業者	
	①ISO 内部監査委員 ②14001 取得事業者数 ③エコアクション 21 取得事業者数		目標水準 (2013 年度)	①00 人 ②10 事業所 ③10 事業所	
実施計画	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
	ISO 内部監査委員養成(継続)				
	ISO 取得支援(継続)				
	エコアクション 21 取得支援(継続)				

◇ 2-2-③ 地場農産物直販推進事業【再掲】

取り組みの概要	<目的・狙い> ・ 農業生産者と消費者との直接交流の促進 ・ 地場農産物の地域内流通の促進 <内容> 市内の認定農業者が直接販売する日曜朝市を開催し、消費者と生産者の交流・情報交換を促進していきます。また、ＪＡや生産者などが運営する直売所や直売イベントの積極的なＰＲも進め、地場農産物を市民の方が購入できる機会の拡充を図っていきます。 <実施主体> ・ 認定農業者の会 ・ 町田市農業協同組合 ・ 町田市（農業振興課）					
	事業目標	指標			現状 (2008 年度)	300 人
		日曜朝市来場者数			目標水準 (2013 年度)	500 人
	実施計画	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
継続実施					➡	

◇ 2-2-④ 産地直接連携促進事業【再掲】

取り組みの概要	<目的・狙い> ・ 安心・安全で質の高い食材の市内流通の促進 ・ 生産地と飲食・食品事業者と交流促進 <内容> 農産物や海産物などの産地との直接連携による産地マーケットイベントなどを行い、質の高い食材の市内流通を促進します。 <実施主体> ・ 町田市（産業観光課）				
	事業目標	指標		現状 (2008 年度)	—
		産地連携イベント実施回数		目標水準 (2013 年度)	12 回/年
実施計画	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
	企画検討 交渉・調整 プレ実施	本格実施	→		

基本施策 2-3

生活者ニーズに立脚した産業連携の推進

施策展開の方向

事業者や団体の連携が高い評価を得て、事業者の競争力を高められるよう、生活者にとって価値の高いサービスや商品を提供して事業を促進します。

推進事業

推進事業	事業概要	実施計画	事業の規模
①コミュニティビジネス促進事業	・コミュニティビジネスの実施団体の育成支援	新規事業 (2011 年度実施)	☆
②農・商連携促進事業【再掲】	・地場農産物の飲食事業への活用促進	継続事業	☆
③産業連携懇談会【再掲】	・経済団体、大学、行政、消費者を交えた意見交換する懇談会の設置	新規事業 (2010 年度実施)	☆

◇ 2-3-① コミュニティビジネス促進事業

取り組みの概要	<目的・狙い> ・ビジネスを通じた地域課題の解決促進 <内容> コミュニティビジネス(※)の立上げや活動を支援する仕組みを構築し、コミュニティビジネスを行う団体の拡大を図ります。 <実施主体> ・町田市（産業観光課）				
事業目標	指標		現状 (2008 年度)	1 事業者	
	コミュニティビジネス事業者数		目標水準 (2013 年度)	事業者拡大	
実施計画	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
	研究・検討	支援スキーム構築	支援事業実施	➡	

※コミュニティビジネスとは

市民に身近な地域課題に対し、地域のNPOなどが中心となってビジネスとしてサービス提供を行う事業モデル。民間サービスや公共サービスとして成り立たない地域固有の課題を解決する新たな取り組みとして近年広がりつつある。

◇ 2-3-② 農・商連携促進事業【再掲】

取り組みの概要	<目的・狙い> ・市内飲食店の新たなビジネス展開の促進 ・地元農畜産品の地域内流通の促進 <取り組み内容> 新鮮で安心・安全な地場農産品を消費者に提案できるよう、市内の農業生産者と市内飲食事業者、食品加工販売業者などとのマッチングを進め、飲食事業者や食品加工販売業者との直接取引など、新たな販路の開拓も進めていきます。 <実施主体> ・町田商工会議所 ・町田市（産業観光課、農業振興課） <協力> ・町田市農業協同組合					
	事業目標	指標			現状 (2008 年度)	10 事業者
		農商連携交流会の参加事業者数			目標水準 (2013 年度)	30 事業者
	実施計画	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度
連携・交流会開催						

◇ 2-3-③ 産業連携懇談会【再掲】

取り組みの概要	<目的・狙い> ・消費者視点に立った産業連携の促進 <内容> 経済団体、大学、行政、消費者・生活者が、市の産業振興について意見交換する懇談会を設置し、具体的な産業連携の実践事例を踏まえ、様々な視点から今後の産業連携の可能性を考えていきます。 <実施主体> 町田市（産業観光課）					
	事業目標		指標		現状 (2008 年度)	—
			懇談会の設置		目標水準 (2013 年度)	2010 年度設置
実施計画	2009 年度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	
	産業連携 PT 検討、立案				▶	
		会議創設			▶	